

2024 年度 ELEC 英語教育賞授与式・特別講演

ELEC 英語教育賞は、英語教育・英語指導の質的向上に資する実践を奨励する目的で 2015 年に設立され、広く英語教育の発展に寄与することをめざしています。全国から応募頂いた最も優秀と認められた実践取組に対し**文部科学大臣賞・ELEC 理事長賞**が授与されます。

2025 年 3 月 8 日(土) 午後 2 時-午後 4 時 20 分

会場：ELEC 研修会場 千代田区神田錦町 2-9 コンフォール安田ビル地下 1 F
(最寄り駅：東西線 竹橋駅 3b 出口 徒歩 3 分、都営三田線 神保町駅 A9 出口 徒歩 7 分)

参加費：無料 どなたでも会場にてご観覧いただけます。

詳細・お申込みは ELEC ウェブサイトをご確認ください。

■ELEC 英語教育賞授与式 14:00-14:30

■特別講演 14:45-16:10

*特別講演終了後は 17 時 30 分ごろまで交流会を行います。

長年にわたり英語とかかわって気づいたことがあります。それは馴染み深い言葉であればあるほど聞き手の心に響きやすく、イメージも広がりやすいという事実です。外務省の仕事で色々な国に赴任するたびに、その国の言葉を学んできましたが、どの言語においてもこれは共通であり、わたしたちの母語である日本語においても同様です。英語であればアングロ・サクソン系（英国固有）の言葉、日本語であれば大和言葉がそれに当たります。スピーチの名人とよばれたチャーチル元首相は「短い言葉が一番よい。古い言葉（英国固有語）なら尚更よい」と述べています。やさしい言葉の奥深い世界を一緒に探検してみませんか？



©Simon Kondo

日銀を経て外務省に約 40 年務める。長年 NHK のラジオ講座を通じて英語を学び、学部学生時代にサンケイ・スカラシップで米国イリノイ大学に留学。帰国後 6 年を経てスタンフォード大学に留学し経営学修士(MBA) を取得した。米国(ワシントン)、マレーシア、フランス(パリ)、ベトナム、香港、ドバイ(アラブ首長国連邦)、英国スコットランド(エディンバラ)、エチオピアで勤務した。歴代総理大臣・外務大臣の英語通訳の経験もあり、第 1 次湾岸戦争の際はその渦中で勤務しつつ関連する通訳業務も行った。エチオピアでは大使を務めた。天皇陛下の御用掛（英語ご通訳）も経験した。

ご参加は ELEC ウェブサイトをご確認ください

https://www.elec.or.jp/social_contribution/award_ceremony



一般財団法人 英語教育協議会 (ELEC)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-11-1 NMF 竹橋ビル 4 階 (こちらは会場ではありません)

電話：03-5259-7889 HP: <https://www.elec.or.jp>